



ほくとライブラリー 



新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 222

R2. 6月号

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために

厚生労働省から、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言をふまえた「新しい生活様式」が公表されました。（2020年5月4日）

みっつの基本

① 身体的距離の確保

→ 人との間隔は2メートル（最低でも1メートル）空けましょう。

② マスクの着用

→ 外出時、屋内にいるときや誰かと会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用しましょう。

③ 手洗い

→ 30秒ほどかけて水と石けんで丁寧に洗いましょう。手指消毒液の使用も効果的です。

ほかにも、

- ✓ 毎朝の体温測定で健康チェック（発熱など風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養）
- ✓ 家に帰ったらまず手洗い・洗顔、着替え、シャワー
- ✓ こまめに窓を開けるなどして換気

といった、感染予防を意識した行動を習慣化していくことが勧められています。

秋田は感染者の数が少なく、ここのところ新たな感染が報告されていない地域です。それでも全国的に再度感染が拡大する可能性がある以上、現在の状況が長く続くことも見越して、「感染拡大を予防する“新しい生活様式”」へ移行していく必要があります。

大変な状況が続きますが、正確な情報を冷静に取り入れ、自分と周囲の健康を守っていきましょう！

《詳しくは…》

厚生労働省『新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

おはなし会について

おはなしのしずくのおはなし会は当面の間中止となります。

開催が決まり次第、あらためてお知らせいたします。

新刊案内

劣っていることは資産である (講談社まんが学術文庫)

アドラー／原作 近藤 たかし／まんが
講談社 請求記号 140 (心理学)

アドラーの『個人心理学講義』をストーリー仕立てにした漫画本です。人間は社会的生き物。自分の利益だけに関心を持つのではなく、より大きな共同体のために行動することで幸せを得られます。アドラーが提唱した「共同体感覚」を育むことが、まさに今必要とされています。漫画で興味を持ったらぜひ原作を。



ゼロからわかる！経営戦略見るだけノート

平野 敦士 カール／監修
宝島社 請求記号 336.1 (経営)

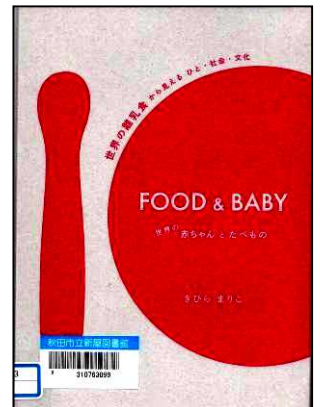
経営戦略は経営者だけに必要なことではありません。絶対という正解もありません。いかに世の中の動きを察知し予測して、臨機応変に動けるか。そのために現状の把握の仕方や分析方法など様々な手法を豊富なイラストで解説しながら、戦略的思考を身につける重要性を説きます。



FOOD & BABY 世界の赤ちゃんとおっぱいの 世界の離乳食から見える ひと・社会・文化

きひら まりこ／著
三恵社 請求記号 383.8 (離乳食)

離乳食は子どもをもつ親が抱える悩みのひとつです。それは世界共通らしく、著者が24カ国46名の親に行ったインタビューやアンケートからは多様なエピソードが飛び出します。離乳食ひとつで各国の社会的事情や文化にも触れることができる一冊です。



知ってた？ 世界のスポーツ ルールと歴史

マーク・ロング／絵 アダム・スキナー／文 奥沢 駿／訳
徳間書店 請求記号 78 (スポーツ) ※3～4年生ころから

世界のスポーツを、「ボールをめぐるたたかう」「走り、跳び、投げる」などの項目に分けて、簡単なルールや歴史、楽しい豆知識を紹介しています。競技に詳しくなれば、テレビでの観戦もまた一味違ったものになりそうです。



図書館員（佐藤 美郷）のおすすめ本

書名	あめのひ
著者名	サム・アッシャー／作・絵 吉上 恭太／訳
出版社	徳間書店
所蔵	新屋、明德、土崎、河辺 請求記号 Eア （絵本）



朝、男の子が目を覚ますと、雨が降っていました。男の子は外に行きたくてたまりません。雨粒を口で受けたり、水たまりに飛び込んだりして遊びたいからです。でもおじいちゃんは、「まあ、まちなさい。あめがやむまで」と言います。

男の子は、家の中で待つ間、こんなことを考えます。「ふねにのって、うみのかいじゅうと

あそびたいな」「みずにかぶまちにいてみたいな」…そして、とうとう雨が止みました。外に出た男の子を待っていたのは？

ちょっと憂うつな雨の日も、上がった後のことに思いを馳せると、なんだか楽しい時間を過ごせそうな気がしてきます。

雨上がりを心待ちにする姿がかわいらしいお話です。

図書館員（近藤 明奈）のおすすめ本

書名	日本語をつかまえろ！
著者名	飯間 浩明／文 金井 真紀／絵
出版社	毎日新聞出版
所蔵	土崎 請求記号 810 （日本語）



「どんぶらこ、どんぶらこ」
…と聞いて、桃が流れてくる場面を想像した方。私も同じです。「どんぶらこ」=桃という図式が頭の中で出来上がってしまっています。けれどこの「どんぶらこ」、桃が流れる様子を表す言葉ではなく、ものが水に飛びこむ音を表す言葉だそうです。だから、人がプールへ飛びこむときも「どんぶらこ！」と飛びこみます。

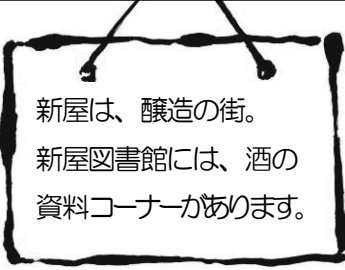
「へえ～、そうなんだ」…ちょっとそう思いませんでしたか？私も「へえ～、そうなんだ」と思いました。この本を読むと、自分が「へえ～、そうなんだ」と思ったことを誰かにちょっと教えたいくなるのです。

普段、何気なく使っている言葉にも、きっと新しい発見があるはず。日本語ってとっても奥が深いんです！

記事になったお酒の話題あれこれ・・・ラベルに願いを・・・

アマビエをご存じですか？江戸時代のころから疫病を封じるといわれている妖怪です。新型コロナウイルスの感染拡大を抑えようと、このアマビエが様々な商品に描かれ注目を集めています。

横手市の日本酒「大納川」はラベルに採用。親しみやすいイラストで描かれたアマビエがコロナで疲れた人の心を癒します。5月現在、宴会が自粛される中、少しでも家飲みが楽しくなるようにという願いが込められたラベル。コロナが終息し気の合う仲間と気兼ねなく乾杯できる日が1日でも早く訪れるといいですね。



新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】
読売新聞

2020年5月10日

今、あなたへ・・・散歩で見つける自然・・・

まだまだ大勢でにぎわう場所への外出は控えなければならない状況が続いています。じっと家にこもっているのはやっぱりつらい…というときは、人との距離に気をつけつつ、ひとり（または数人）でゆっくりと近所を散歩してみたいはいかがでしょうか？

肌寒い日もめっきりと少なくなり、だんだんと暖かい・暑い日が増えてくるこの時期は、さまざまな生きものをあちこちで見かけるようになります。いつもは車や自転車で素通りしてしまう道でも、歩きながら観察してみればまったく違う景色が見えてくるかも…。

『「この花の名前なんだっけ？」というときに役立つ本』（菱山忠三郎／著）

『どンドン虫が見つかる本』（鈴木海花／著）

『日本の野鳥識別図鑑』（中野泰敬・叶内拓哉・永井凱巳／著）

近所のお家で育てられている花、公園で見かけた虫、電線にとまっている鳥…などなど、散歩の途中で見かけた生きものたちがいたら、こんな本を利用してどんな名前なのか調べてみると、より親近感がわいてくるかもしれません。

図書館員のひとりごと

はじめまして。4月から新屋図書館で働いております石井です。よろしくお願ひ致します。

私は友人に「読書好きそう」とよく言われます。現在は月に何冊か読むようになりましたが、小さい頃は漫画や雑誌も含め読書が好きではありませんでした。小中高の学校図書館はガイドンスのときに入ったくらい。朝読書の時間はただページをめくり時間を潰すだけでした。

大学生になったころから映画化された小説を読んでみたり、図書館でレポートを作成したりするようになり徐々に本が好きになりました。まさか図書館で働きたいと思うようになるとは。人生いろいろありますね。（石井さ）

はじめまして。4月から新屋図書館で働いております石井美海と申します。

新屋図書館周辺は自然が豊かだなあと感じております。

私は、幼い頃から本を読むことが好きで学生時代には時間があると友人が読んでいた本を借り、読んでいたのでその本を見つけると懐かしいなあと思ってしまいます。

まだまだ読めていない本がたくさんあるのでさまざまなジャンルの本を手にとって読んでみたいなあと思います。

はじめての経験で未熟なところがありますがよろしくお願ひ致します。（石井美）